

速報！
2013年4月「ニコニコ超会議2」内で
第4回ニコニコ学会βシンポジウム開催決定

報道関係各位

2012年12月10日

ニコニコ学会β実行委員会

<http://niconicogakkai.jp/>

ユーザー参加型研究の実現を目指すニコニコ学会β実行委員会（委員長・江渡浩一郎・産業技術総合研究所）（以下、本会）では、来る2013年4月27日（土）28日（日）に千葉・幕張メッセで行われる「ニコニコ超会議2」内とニコニコ生放送で「第4回ニコニコ学会βシンポジウム」を実施いたします。

※ニコニコ学会βシンポジウムは、第1回を2011年12月6日（火）にニコファーレで開催し、ニコニコ生放送で中継され、視聴者数約11万人、コメント数約88000件が寄せられました。第2回は2012年4月28日（土）、29日（日）に幕張メッセで行われた「ニコニコ超会議」内で開催し、こちらもたいへんな好評を博しました。第3回は2012年12月22日（土）、1年ぶりとなるニコファーレで開催予定です。

【開催概要】

日時：2013年4月27日（土）10:00～18:00、28日（日）10:00～17:00（予定）

会場：幕張メッセ（ニコニコ超会議2内のイベントとして開催）

入場料：1日券：前売1,500円、当日2,000円、2日通し券：前売2,500円

（※上記は、「ニコニコ超会議2」の入場料金です）

【実施プログラム】

◆「昆虫大学出張講義（仮）」

座長：メレ山メレ子（ブロガー・「メレンゲが腐るほど恋したい」運営）

概要：2012年11月に神田の旧電機大校舎にて開催された、虫の魅力をプロに学ぶイベント「昆虫大学」が、ニコニコ学会βで出張講義を行います！色、形、習性…どれをとっても深い魅力と可能性を秘めながら、嫌われることの多い「虫」。そんな世の認識を変えるため、昆虫をさまざまな角度から楽しむプロたちが昆虫に関する講義を開講します。

◆「FAB100 連発（仮）」

座長：小林茂（情報科学芸術大学院大学 [IAMAS] 准教授、f.Labo プロデューサー）

概要：人々が消費者ではなく作り手（Maker）へと変化しつつある現在、デジタル工作機器を備え、知識のハブとなる、多くの市民工房が活動しています。コミュニティを構成する人が違ったり、地域が違ったりすることで、制作物や運営方法に違いが生まれます。各コミュニティそれぞれの制作物、プロジェクト、運営方法などを披露しあうセッションです。



速報！ 2013年4月「ニコニコ超会議2」内で
第4回ニコニコ学会βシンポジウム開催決定

ほか、前回の「ニコニコ超会議 2012」同様、毎回好評を博している「研究 100 連発」や「研究してみたマッドネス」など、合計約 8 つのセッションを計画しています。

詳細は、下記サイトで随時情報を更新していきます。

<http://niconicogakkai.jp/>

【ニコニコ学会β実行委員会 概要】

■顧問：

竹内郁雄（早稲田大学理工学術院教授、東京大学名誉教授）

■委員長：

江渡浩一郎（産業技術総合研究所 研究員／メディアアーティスト）

■幹事（50音順）：

岡本真（アカデミック・リソース・ガイド株式会社 代表取締役／プロデューサー）※事務局長、高須正和（チームラボ株式会社 カタリスト Div）、濱崎雅弘（産業技術総合研究所 研究員）、Myrmecoleon（Paradoxical Library）、福地健太郎（明治大学 特任准教授）、八谷和彦（メディアアーティスト）

■委員（50音順）：

青木俊介（ユカイ工学 代表／チームラボ株式会社 取締役）、稲見昌彦（慶應義塾大学大学院 教授）、大向一輝（国立情報学研究所）、岡田良太郎（Asterisk Research, Inc. リスク・リサーチ）、後藤真孝（産業技術総合研究所 上席研究員）、武田英明（国立情報学研究所 教授）、千野裕司（株式会社ドワンゴ 執行役員 ニコニコ事業本部長）、塚田浩二（科学技術振興機構 さきがけ）、豊田正史（東京大学 准教授）、中西泰人（慶應義塾大学 准教授）、中村聡史（京都大学大学院 特定准教授）、濱野智史（株式会社日本技芸 リサーチャー）、宮下芳明（明治大学 准教授）、吉川日出行（みずほ情報総研株式会社 シニアマネジャー）、暦本純一（東京大学大学院 教授）

お問い合わせ

ニコニコ学会β実行委員会 連絡先：

〒231-0012

神奈川県横浜市中区相生町 3-61 泰生ビル 2F さくら WORKS<関内>

アカデミック・リソース・ガイド株式会社 内

ニコニコ学会β実行委員会

担当：岡本真

電話：070-5467-7032

メール：info@arg-corp.jp

